

1.人と自然が共生する潤いあるまちづくり

環境衛生

Cleaning the environment

■現況及び課題

下水道や合併処理浄化槽の普及、道路整備により排水路等の衛生環境の改善が進み、はえ・蚊などの駆除薬剤集団散布を行う総代区は減少傾向にあります。しかし、災害時の衛生環境悪化に備えた薬剤備蓄及び総代区への消毒実施技術継承が必要です。

近年のペットブームにより、動物と人間との関係はますます親密化している一方で、犬の放し飼いや、公共の場所や他人の敷地内への糞尿の放置、咬傷事故、未登録・未注射犬の飼育等、飼い主のモラルの低下が社会問題化しています。

斎場については、昭和54年に建設されましたが、近年、火葬炉等の老朽化が進み、修理に要する維持管理経費が増大してきています。また、斎場へのアクセス道路も対面交通が困難なため、斎場利用者及び霊柩車バス等の運行に支障が生じています。

墓地については、市有と民有を合わせて、現在183か所が市内に点在していますが、核家族化の進展、市民の意識変化等により、墓地や埋葬に対する考え方も多様化してきており、今後も墓地の整備を図っていく必要があります。



動物ふれあい教室

環境衛生

[施策の体系]

1. 衛生害虫駆除による衛生環境の保持推進

2. 畜犬登録・狂犬病予防接種の促進

3. 斎場の効率的な運営

4. 墓地環境の整備の推進

基本方針

清潔で快適な生活を維持するため、市民の協力を得て生活環境と公衆衛生の保持及びモラルの高揚に努めます。

施策

1 衛生害虫駆除による衛生環境の保持推進

下水道等の未整備地域の衛生環境を保持し、災害時に備えるため、環境にやさしく効果的な衛生害虫駆除薬剤を選定し、備蓄を行うとともに、地元総代区による消毒実施に対する補助及び技術指導を行います。

2 畜犬登録・狂犬病予防接種の促進

畜犬のコンピュータ登録体制を確立するとともに、狂犬病予防接種を獣医師の協力により実施し、未登録犬、未接種犬が発生しないよう啓蒙活動を行います。

また、県動物保護管理センターの指導のもと、動物愛護精神の高揚及び糞尿の処置をはじめとする動物の適正管理・病気予防についての啓発広報活動を実施します。

3 斎場の効率的な運営

斎場の効果的な保守業務を実施するとともに、周辺を含む整備計画を検討し、利便性の向上及び火葬能力の効果的な運営を図ります。

4 墓地環境の整備の推進

地区が管理する墓地については、引き続いて墓地整備事業費の助成を行います。

●掲載資料

犬の登録・狂犬病予防注射頭数の推移

区分	新規登録頭数	注射済頭数(登録頭数)
平成8年度	537	4 475 (4 544)
平成9年度	450	4 472 (4 619)
平成10年度	443	4 516 (4 667)
平成11年度	415	4 455 (4 757)
平成12年度	411	4 521 (4 766)

資料：生活環境課

主な事業・計画

事業名	概要	計画期間		事業主体
		前期	後期	
斎場改築事業	火葬炉等の老朽化に伴う大規模改築			蒲郡市